

平成 21 年度 第 100 回 教育研究審議会議事要録

日時 平成 21 年 5 月 26 日 (火) 13:30~14:30
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、伊藤外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、晴山都市政策研究所長、田村(慶)学術情報総合センター長、田部井学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、田村(大)入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、上江洲地域貢献室副室長

配布資料

- 1-1 平成 20 年度計画に係る自己点検・評価報告書(案)
- 1-2 項目別評価の状況
- 2-1 認証評価自己評価書 各基準等の字数について
- 2-2 認証評価自己評価書(案)
- 2-3 選択的事項に係る自己評価書(案)
- 3 専門職大学院マネジメント研究科の認証評価
- 4 平成 21 年度進路指導担当者懇談会実施概要
- 5 平成 21 年度特別研究推進費交付採択研究一覧

〔 前回(第 99 回)の教育研究審議会の議事要録の説明の際、報告事項「平成 22 年度入学試験スケジュール」に関して、委員から、再入学試験について問題が指摘され、中野副学長の下で検討することとなった。 〕

第 1 号 平成 20 年度計画に係る自己点検・評価について

* 資料 1-1~2 のとおり、平成 20 年度計画に係る自己点検・評価報告書(案)について提案。

各学部等の意見を踏まえ一部修正し、下線で示している。

年度計画 7 の「TOEIC, TOEFL の達成目標値の達成学生の割合」は、英語専門教育における TOEFL の達成学生の割合が低かったため、4 段階評価のうちの (年度計画を十分に実施できていない) と評価した。

この年度計画の対象となる学生は、学部学科等の学生全員か、それとも TOEIC, TOEFL の受験者数か。

中期計画の本来の趣旨が、在籍学生数を対象としたものであるため、実施状況等の欄には、対象となる学部学科等の学生数に対する達成学生の割合を記載する。あわせて、学生数、受験者数、目標値達成者数を記載しておいた方がよい。

年度計画 4 の「基盤教育センターひびきの分室の設置」の実施状況等の欄に記載している「2010 年版大学ランキング」での教養教育の分野における外国語の充実度の順位は、外国語教育に関する他の年度計画項目でも記載しておいた方がわかりやすいのではないかと。

【議長】提案について、意見のあった点を修正のうえ、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第 2 号 認証評価について

* 資料 2-1~3 のとおり、認証評価自己評価書(案)について提案。

各学部等の意見を踏まえ、修正箇所を下線で、削除する箇所を網掛けで示している。

本日承認されれば、6 月 19 日の経営審議会を経て大学評価・学位授与機構に自己評価書を提出し、今後はヒアリングや訪問調査等が行われる予定である。

資料 3-1- -A「学部、学科、付属施設ごとの職位別専任教員数」については、「0」と「-」の使用について

て統一した方がよい。

【議長】提案について、意見のあった点を修正のうえ、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

報告

経営系専門職大学院認証評価の実施年度及び認証評価機関について、資料3のとおり報告があった。

平成21年度進路指導担当者懇談会の開催について、資料4のとおり報告があった。

特別研究推進費の採択結果について、資料5のとおり報告があった。

次回の審議会を6月23日(火)に開催する予定である旨、報告があった。